

CCヒーロー・基礎コンガード

(一般名 アクリル樹脂系つや消し仕上げ材)

● 特長

- コンクリート用つや消し仕上げ材です。
- 耐候性に優れ、可とう性塗膜でコンクリートのひび割れに追従します。
- 凹凸模様の意匠でコンクリートの不陸を見えにくくします。
- 塩化物イオン透過抑制、中性化抑制効果に優れています。
- 耐水性を強化し、基礎コンクリートのように地面に埋まる部分へも塗装できます。
- 土木学会基準 (JSCE-K 571-2013) で性能試験を行っています。

● 一般的性状

項目	内容
外観	粘調性液体
主成分	アクリル系樹脂、酸化チタン
溶媒	水

● 施工仕様

工程		材料・その他	希釈割合 (質量比)	塗付け量 (kg/m ²)	工程間隔時間
1	素地調整	十分に乾燥させる。 汚れ・付着物・突起物等を除去する。 浮き、硬化不良、その他の脆弱部分を補修する。			
2	上塗り (1 回目)	CCヒーロー・ 基礎コンガード	100	1.0~1.2	4 時間
		水	0~5	—	
3	上塗り (2 回目)	CCヒーロー・ 基礎コンガード	100	1.0~1.2	16 時間以上
		水	0~5	—	

* 夏季は水希釈を上限にしてください。

● 推奨施工器具

多孔質ローラー (砂骨ローラー)、刷毛等

● 注意事項

- ① 工程間隔時間は次工程の塗装を行うために必要な最低限度の時間です。この時間を経過

した後に次工程に入ってください。なお、工程 3 の工程間隔時間は最終養生時間です。

- ② 塗装から乾燥までの温度は 5℃以下としないようにしてください。同様に、湿度は 80RH% 以上としないようにしてください。
- ③ 開缶後は当日中に使い切ってください。翌日使用はしないでください。
- ④ 24 時間以内に降雨降雪が予想される場合は施工を避けてください。
- ⑤ 保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用して取り扱ってください。
- ⑥ 使用前に最新の安全データシート（SDS）をご確認ください。
- ⑦ ホルムアルデヒド発散建築材料として使用制限を受ける塗料は「ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤を使用したもの」に限られます（国土交通省告示第千百十三号）。本製品にはこれらの対象物質を使用していません（F☆☆☆☆相当）。

● 技術データ

試験項目	試験方法	試験規格	結果
低温安定性	JISA6909 に準拠	塊がなく、組成物の分離及び凝集がないこと。	合格
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	JISA6909 に準拠	ひび割れがないこと。	合格
温冷繰返し	JISA6909 に準拠	試験体の表面に、ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと。	合格
耐衝撃性	JISA6909 に準拠	ひび割れ、著しい変形及びはがれがないこと。	合格
可とう性	JISA6909 に準拠	ひび割れがないこと	合格
透水比	JSCE K571 に準拠	—	45%
吸水比	JSCE K571 に準拠	—	77%
塩化物イオン浸透深さ比	JSCE K571 に準拠	—	85%
中性化深さ比	JSCE K571 に準拠	—	14%
促進耐候性試験	JISK5600 に準拠	3000 時間	$\Delta E < 2$
ゼロスパンテンション	自社法	—	0.7mm

注）上記の数値は代表値であり、製品の規格値ではありません。

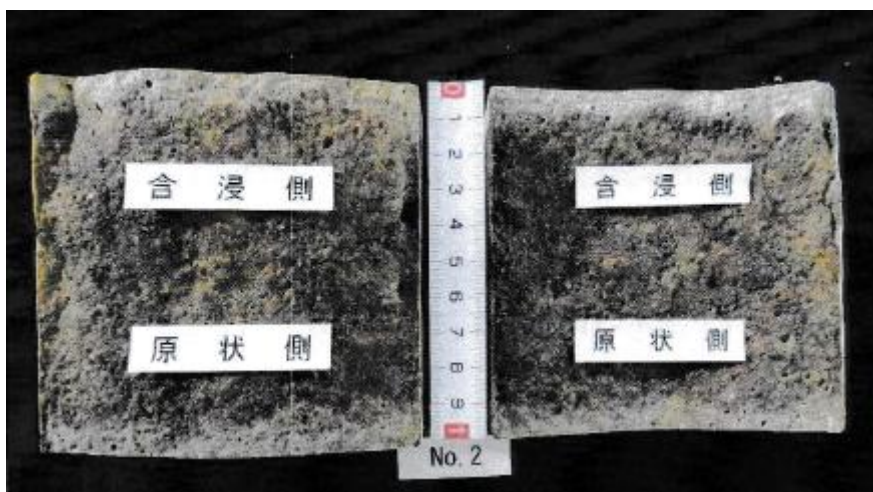
- 塗膜外観（凹凸模様）



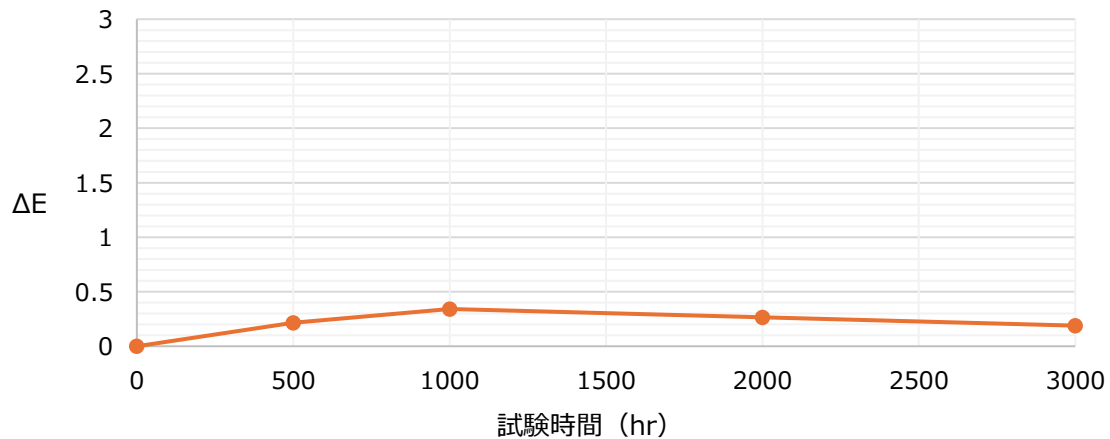
- 中性化試験



- 塩化物イオン透過性試験



● キセノン促進耐候性試験



1. 本資料の内容は予告なく変更する場合がございます。最新の情報は弊社 HP (<https://www.chemicalco.jp>) でご確認ください。
2. 本資料に記載された事項は、細心の注意を払って行った試験に基づくものですが、実際の現場作業の結果をすべて確実に保証するものではありません。また、使用上の特許等の権利抵触のないことを保証するものではありません。
3. 当社の製品は、一般工業向けに開発・製造された化成品です。人体に摂取される用途には使用しないでください。



本社

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵三丁目 25 番 32 号

メーカー部門（営業）

〒486-0827 愛知県春日井市小木田町 277

Tel : 0568-89-5507 Fax : 0568-89-5509

企業HP <http://www.sansho-inc.co.jp>

製品情報 <https://www.chemicalco.jp>